

令和5年度
議会報告会報告書

令和6年3月

呉市議会

目 次

I	開催状況	
	(i)開催日時等	1
	(ii)出席議員	2
	(iii)次第	2
	(iv)議会報告会の様子	3
II	まとめ	7

《資料編》報告資料

I 開催状況

今年度の議会報告会は、コロナ禍で開催を見送っていた地域開催を再開し、これまでは議会の仕組みと常任委員会の所管事務調査のテーマで開催していましたが、地域住民が挙げたテーマで意見交換を行う内容に一新しました。

また、学校開催の議会報告会でも、これまで使用していた説明用のパワーポイントを一新し、高校生でも請願が議会に提出できることや、政治には無関心でいられても無関係ではいられないことを説明しました。生徒とは議員に関連する質問や市政に関する質問を交えつつ、意見交換を行いました。

なお、呉三津田高等学校とは、令和4年度から引き続き書面による議会報告会を開催し、生徒からの質問に回答しました。

(i) 開催日とき等

学 校	開 催 日 時	会 場	担 当	参 加 人 数
市立呉高等学校	10月10日（火） 14:25～15:15	多目的ホール	総務	122
呉工業高等学校	10月18日（水） 14:35～15:25	体育館	産建	174
呉商業高等学校	10月19日（木） 14:30～15:20	体育館	産建	284
呉青山高等学校	10月20日（金） 13:20～14:10	3階アリーナ	文教	91
呉南特別支援学校	11月14日（火） 13:20～14:10	多目的室	民生	17
呉宮原高等学校	11月15日（水） 15:10～16:00	大講義室	総務	169
清水ヶ丘高等学校	1月16日（火） 14:20～15:20	2号館選択1・2教室	文教	44
広高等学校	1月18日（木） 15:15～16:05	体育館	民生	188
呉三津田高等学校	書面開催		政研	-
地 域	開 催 日 時	会 場	担 当	参 加 人 数
音戸町 畑区・有清区 ・先奥区自治会	11月6日（月） 13:30～15:00	旧奥内小学校 体育館	産建	27
音戸地区自治会連合会	11月10日（金） 11:00～12:00	音戸まちづくり センター	民生	14
倉橋地区自治会連合会	1月10日（木） 10:30～11:30	くらはし桂浜温泉館 なぎさホール	政研	22
安浦地区自治会連合会	1月12日（金） 15:00～16:00	安浦まちづくり センター	政研	35
警固屋地区自治会連合会	1月15日（月） 13:30～15:00	警固屋まちづくり センター	産建	14

学 校	参加人数	1089人
地 域	参加人数	112人
合 計	参加人数	1301人

(開催実績)

※R元年度2018人（地域106人・関係団体87人・学校1825人）

R2・R3年度はコロナ禍のため未実施

R4年度は学校のみで開催で1054人

(ii) 出席議員

総務：総務委員会	民生：民生委員会	文教：文教企業委員会	産建：産業建設委員会	政研：政策研究会
◎橋口 晶	◎檜垣 美よ	◎岩原 昇	◎梶山 政孝	◎井手畑 隆政
○上村 臣男	○光宗 等	○定森 健次朗	○沖田 範彦	○中原 明夫
奥田 和夫	山上 文恵	亀井 聡美	阪井 昌行	檜垣 美よ
佐伯 航一郎	井手畑 隆政	院去 裕	久保 東	奥田 和夫
中原 明夫	田中 みわ子	河原 初海	横地 祐子	林田 浩秋
林田 浩秋	北川 一清	山本 よ二	坂井 誠臣	北川 一清
加藤 忠二	岡崎 源太郎	藤本 哲智	片岡 慶行	橋口 晶
	福永 高美	渡辺 一照	小田 晃士朗	
担当した議会報告会				
市立呉高等学校	呉南特別支援学校	呉青山高等学校	呉工業高等学校	呉三津田高等学校
呉宮原高等学校	広高等学校	清水ヶ丘高等学校	呉商業高等学校	倉橋地区 自治会連合会
	音戸地区 自治会連合会		音戸町 畑区・有清 区・先奥区	安浦地区 自治会連合会
			警固屋地区 自治会連合会	

◎…委員長， ○…副委員長

(iii) 次第

- 1 開会あいさつ
- 2 議会報告(意見交換)
 - ※学校開催：学校により生徒からの発表あり
 - ※地域開催：地域代表よりテーマに関する説明あり
- 3 閉会あいさつ

(iv) 議会報告会の様子

■ 学校開催（質問一覧）

- ・市議会議員になろうと思ったのはなぜか。また、必要な力は何か。
- ・呉市を守る，盛り上げるための具体的な活動はどのようなことか。
- ・呉市議会に会派と委員会があるのはなぜか。
- ・最終的には，呉市はどんなまちを目指しているのか。その理由と取組を知りたい。
- ・洋式トイレが増えない理由はなぜか。
- ・呉市の財政状況はどうなっているのか。
- ・議員として働いている中でのやりがい，達成感を感じるのはどのようなときか。
- ・市に要望があるときは，どのようにしたらよいのか。
- ・水道料金が上がると噂されていますが本当か。
- ・日本製鉄呉地区の跡地はどうなるのか。
- ・議会が開かれなるときは何をしているのか。
- ・呉市でも高齢化が進んでいるが，それに対する政策は何か。
- ・J R 呉線のダイヤの強化などについて呉市として何か動きはあるのか。
- ・イノシシやシカ等の対策についてどのような取組をしているのか。
- ・呉市内の公共バスを増便するなど呉市として何か動きはあるのか。
- ・通学路で街灯が少ないところがあるが，どのように要望すればよいのか。
- ・呉市の人口減少に対してどのような取組をしているのか。
- ・呉駅前が開発が進められているが，どのような空間になるのか。
- ・空き家が増加しているが，空き家対策や空き家をどう活用していくのか。
- ・日本製鉄の撤退によって呉市の経済の衰退が心配されるが，経済を活性化させる具体的な対策はあるのか。
- ・呉の一番の魅力とは何か。また，どのようにPRしていこうと考えているか。
- ・呉市外からも人が集まるようなイベントをもっと企画して欲しい。
- ・高齢者の移動手段によい方法はないのか。
- ・れんが通りがシャッター街になって活気がなくなっているが，れんが通りの活性化について何か対策はあるのか。
- ・れんが通りのレンガが割れたり，盛り上がってしまっていたりして歩きづらくなっている。改修予定はあるのか。
- ・学校生活を楽しく過ごしたいという学生が増えることは，呉市の活性化にもつながると考えるが，日本製鉄の跡地に大学を誘致するなどの教育施設が建設される計画はあるのか。
- ・川や海がゴミで汚れている場所があり，何か具体的な対策はあるのか。
- ・祭りをもっとやってほしい。
- ・公園をたくさんつくってほしい。
- ・みんなが集まれる場所がほしい。
- ・お店がいっぱいほしい。

- ・ハンバーグは好きか。
- ・学校前のどぶが臭いのでどうにかならないのか。
- ・普段、どんなお仕事をしているのか。
- ・選挙公報に「5つの無料化」と書かれていた議員がおられました。そのためには増税が必要である。しかし、令和4年度の呉市の財政力指数をみると0.59で財政に余裕があるとされる1には程遠い状況で、大增税をせずに「5つの無料化」を成し遂げる方法はあるのか。加えて、その「5つの無料化」は子どものいない呉市民にとっては公平でないと感じるがどう思うのか。
- ・JR呉線の広駅以東の利用率向上を目指す。議員の選挙公報にあったが、具体的にはどのような施策なのか。また、利用者を増やすことでの利点とは何か。
- ・呉市の人口は年々減少傾向にあるが、それはなぜか。また、どのようにすれば人口増加につながると思うのか。
- ・高齢者の交通事故が問題視されるなかで、高齢者が多い呉市では、どのような取組があれば高齢者ドライバーを減らすことができるのか。また、高齢者が移動しやすい交通機関をどのようにつくっていくことができるのか。
- ・呉市の高齢者の割合は35.5%で年々増加しているのに、高齢者ではなく若者の支援を目指している人が多いのはなぜか。
- ・子育て支援について教えてほしい。
- ・何歳まで育児手当があるのか。
- ・何歳まで医療費の助成があるのか。
- ・保護者の収入によって助成の違いはあるのか。
- ・日本製鉄瀬戸内製鉄所呉地区の跡地利用はどうなっているのか。
- ・呉駅周辺(旧呉そごう)の整備について、具体的に教えてほしい。若者や子育て中の親子が利用できる施設などはできるのか。
- ・呉市の医療従事者の確保に向けて、奨学金制度は設けないのか。
- ・議会を開いて、実際に呉市がよくなったと思うのはどんなときか。
- ・呉市を盛り上げるために考えている新しいイベントはあるのか。
- ・交通の便が悪い地域の改善案としてどのようなことを計画しているのか。
- ・呉市の選挙投票率が減少しているとHPで見たが、選挙投票率を向上させるために呉市が行っている取り組みは何か。
- ・広島県では、複数の市町でパートナーシップ宣誓制度を導入している。呉市は、導入はしていないが、呉市議会では性の多様性についてどのようなご意見や課題意識を持っているのか。
- ・呉市では、KURETOなど移住定住を推進するサイトや支援金などを設けられているが、移住定住による社会の変化に対し、長く呉に住まれている方々からは賛否両論もあると考える。移住定住政策の推進とその影響について、現時点での取組についてどのような評価をされているか。また、どのような課題意識を持っているのか。
- ・呉の「落ち着いた」を魅力の一つだと考えている。ここでの「落ち着いた」とは、学

校の周辺や家の周辺で高齢者の方々が気さくに話しかけてくれるなど、世代間の交流が見られる点や、市街地が過密過ぎない点などを意味している。日常生活や議員活動の中で、呉市における「落ち着き」をどのような点から感じるのか。

- ・若者向けの店舗が増えてきている点や、呉みなとまつりや呉海上花火大会など、地元の特徴を活かした祭りも多い点などを呉の魅力と感じている。呉市議会議員が考える呉の魅力とはどのようなものか。
- ・日新製鋼の跡地の活用について、現時点では明確な方向性は見えていないが、広大な土地の有効活用が目指されていると考える。所有権等もあるので、難しい点もあると思うが、どのようなビジョンやご提案が考えられているのか。

■ その他

以下の学校より、生徒発表がありました。

- ・広高等学校 [発表] 育児相談が出来るまちづくり

■ 各学校の様子







■ 地域開催（各地域から出たテーマ）

【音戸町 畑区・有清区・先奥区】

「空き家問題・いのしし被害対策」

- ・地域の空き家の現状と今後の取組について
- ・イノシシ等効果ある獣害対策について

【音戸地区自治会連合会】

「自治会活動の現状と直面する課題」

- ・自治会館の維持管理について
- ・各種寄付金や負担金について
- ・市政だより等の配布について

【倉橋地区自治会連合会】

「倉橋町の課題」

- ・空き家対策について
- ・高齢者及び子ども支援について
- ・旧倉橋市民センター跡地利用について

【安浦地区自治会連合会】

「地域産業と観光振興」

- ・グリーンピアせとうちとシャトレーゼホールディングス関連について
- ・呉駅周辺地域総合開発事業関連について
- ・日本製鉄株式会社関連について

【警固屋地区自治会連合会】

「地域が抱えている問題について」

- ・空き家増加による弊害について
- ・空き家周辺の側溝，道路の清掃について
- ・イノシシの獣害について

■ 各地域の様子





Ⅱ まとめ

コロナ禍のため、4年ぶりとなった地域開催は5ヵ所で、昨年度から引き続きの学校開催は9校で議会報告会を行いました。

学校開催では、これまで使用してきた議会の説明用パワーポイントの内容を見直し、日常生活に身近な例や、高校生でも請願を提出できることを紹介するなど内容を一新しました。

また、生徒からの質問を受けるだけでなく、委員から生徒への問いかけを行い、想像していなかった回答が返ってきました。呉三津田高等学校との議会報告会は書面により回答を行い、その成果は「社会探究プロジェクト学習」ポスターセッションで発表され、議員も出席して意見交換を行いました。今後も、より生徒との意見交換に時間をかけた議会報告会を目指し、議会の説明や意見交換の方法、時間配分について再検討し、双方がより実りある形になるよう変化させていきたいと考えています。

地域開催では、地域住民から「テーマ」を提示していただく公募型の議会報告会を行ったところ、各地域が抱えている特有の課題も浮き彫りになりました。

地域開催の割り当ては、要望があったテーマを所管する常任委員会が担当したため、「空き家問題」や「有害鳥獣対策」等、産業建設委員会の所管に偏りが生じました。委員会の均等開催とテーマ選定については、来年度以降の課題として検討することが必要であると考えています。

また、過去の開催では、終始、要望を伺うことが多くなっていましたが、今年度の議会報告会では、事前に申し込まれた各地域の代表者に議論の方向性の整理を行うなど調整を凶ったため、議員と住民の間で相互理解につながるような意見交換を行うことができました。引き続き、地域課題に共通の認識を持てるよう相互に意見交換を行い、テーマ選定や開催方法など検討していきたいと思えます。

来年度以降も議会報告会がよりよいものとなるよう、学校側と綿密な打ち合わせを行ったうえで、生徒から自然と意見が出されるような議会報告会を目指し、その成果は生徒からの請願の提出など、政策立案に結びつくことを期待し、また、頂いた意見や思いはこれからも議会で検討していきます。

選挙権が18歳に引き下げられましたが、若者の投票率は低く、議会に関心を持ってもらう取組は必須となっています。より多くの若者に議会を身近に感じてもらえるよう、また、地域課題の解決と意見交換に結びつくよう今後も引き続き、議会報告会の開催に取り組んでいきます。